

日本マスターズ水泳短水路大会仙台会場

2025年4月13日（日）

セントラルスポーツ宮城 G21 プール

日本マスターズ水泳短水路大会仙台会場にお申し込みいただき誠にありがとうございます。
お陰様をもちまして、本年は参加人数 733人、1223種目、138チームのエン
トリーをいただき開催できる運びとなりました。
参加されるすべての皆さまが本案内の内容を必ずご確認のうえ、円滑な競技運営にご協力頂
きますようお願いいたします。

1. 大会会場／駐車場案内
2. 大会スケジュール
3. 会場案内図
4. (一社)日本マスターズ水泳協会競泳競技規則（抜粋）
5. ADカード／参加賞引換
6. テクニカルミーティング
7. 競技について
8. ウォーミングアップ／公式スタート練習
9. 招集
10. リレー種目
11. 表彰／記録
12. 申告／異議申し立てについて
13. 施設使用上の注意
14. 健康管理
15. その他
16. 補足事項

1. 大会会場／駐車場案内図

「セントラルスポーツ宮城 G2 1 プール」 (公認 25m × 8レーン)

宮城県宮城郡利府町菅谷 40-1

アクセス

JR「仙台」駅より JR 東北本線「利府」駅下車

宮城交通バス「菅谷台経由」「青葉台経由」で約 10 分 駐車場 (有:無料)



駐車場は、第 2 駐車場と第 1 駐車場南側をご利用ください。

同日にコンサートが開催されます。駐車場ご利用方法は以下のようになります。

①各チームから発行された駐車許可書を常時ダッシュボード上に提示してください。

(必要枚数コピーしてご使用ください。)

この駐車許可書は駐車を確約するものではありません。満車の場合は第 1 駐車場南側をご利用ください。

乗降は駐車場にて行ってください。路上では厳禁 (事故や渋滞防止)

②応援者、付帯者は第 1 駐車場南側をご利用ください。

2. 大会スケジュール

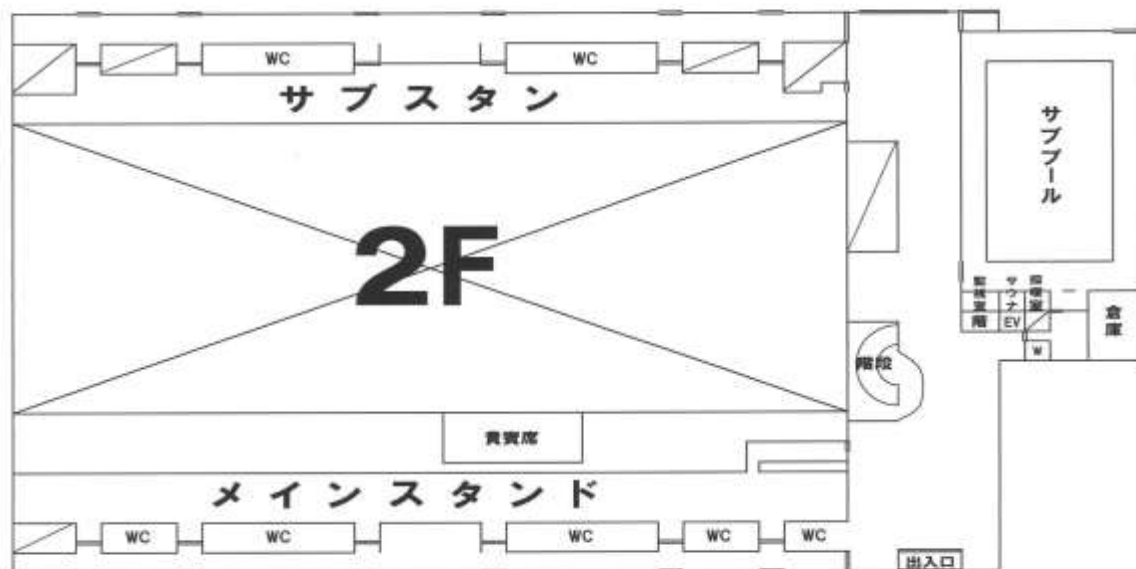
※競技スケジュールはあくまでも予定です。競技の進行状況により前後します。

選手・責任者入場時間	7:15
メインプールアップ	7:30~9:00
公式スタート練習	8:15~9:00
開始式	9:15~9:30
	開会宣言
	主催者挨拶
	大会副会長挨拶
	審判長注意
	選手宣誓 役員紹介

NO	競技種目	組数	予定時間	NO	競技種目	組数	予定時間
1	女子200m個人メドレー	2	9:30	20	男子 25mバタフライ	7	13:04
2	男子200m個人メドレー	4	9:39	休憩 12分(予定)			
3	女子 4×25mメドレーリレー	3	9:54	21	混合 4×25mメドレーリレー	4	13:22
4	男子 4×25mメドレーリレー	5	10:07	22	女子 200m自由形	3	13:35
休憩 16分(予定)				23	男子 200m自由形	5	13:47
5	女子 100m自由形	6	10:40	24	女子 100m個人メドレー	6	14:03
6	男子 100m自由形	6	10:54	25	男子 100m個人メドレー	8	14:18
7	女子 100m背泳ぎ	4	11:04	26	女子 50m自由形	10	14:36
8	男子 100m背泳ぎ	3	11:20	27	男子 50m自由形	13	14:49
9	女子 100m平泳ぎ	4	11:29	28	女子 50m背泳ぎ	5	15:03
10	男子 100m平泳ぎ	5	11:40	29	男子 50m背泳ぎ	4	15:16
11	女子 100mバタフライ	2	11:51	30	女子 50m平泳ぎ	6	15:25
12	男子 100mバタフライ	3	11:57	31	男子 50m平泳ぎ	7	15:34
休憩 12分(予定)				32	女子 50mバタフライ	3	15:43
13	女子 25m自由形	10	12:15	33	男子 50mバタフライ	5	15:47
14	男子 25m自由形	10	12:23	休憩 9分(予定)			
15	女子 25m背泳ぎ	7	12:31	34	混合 4×25mフリーリレー	5	16:02
16	男子 25m背泳ぎ	3	12:44	休憩 15分(予定)			
17	女子 25m平泳ぎ	5	12:50	35	女子 4×25mフリーリレー	3	16:27
18	男子 25m平泳ぎ	4	12:55	36	男子 4×25mフリーリレー	4	16:36
19	女子 25mバタフライ	6	12:59	競技終了予定			
16:45							

リレーオーダー変更届 提出締切時間			
No3. 女子4×25mメドレーリレー	8:45	No34. 混合4×25mフリーリレー	14:00
No4. 男子4×25mメドレーリレー	8:45	No35. 女子4×25mフリーリレー	14:00
No21. 混合4×25mメドレーリレー	12:00	No36. 男子4×25mフリーリレー	14:00
テクニカルミーティング		競技役員打合せ	
8:45~9:00 場所 記者室		8:15~ 場所 大会議室	

3. 会場案内図



4. (一社) 日本マスターズ水泳協会競泳競技規則 (抜粋) (カッコ内: 競技規則条項)

- (1) 出発について (背泳ぎを除く)
 - a. 自由形・平泳ぎ・バタフライおよび個人メドレーのスタートは、スタート台・プールデッキおよび水中のいずれからでもできる。(第4条1項)
 - b. 審判長の長いホイッスルによりスタート台またはプールデッキに上がった競技者は、スタート台前方またはプールデッキ前縁に少なくとも一方の足の指を掛けなくてはならない。(第4条1項)
 - c. 水中からスタートする競技者は、審判長の長いホイッスルにより速やかにプールに入り、少なくとも一方の手でスターティンググリップを持ち両足をプールの壁に付ける。(第4条1項)
 - d. 出発合図の前にスタートの動作を開始した競技者は失格となる。(第4条3項)
- (2) 自由形について
競技中は泳者の体の一部が常に水面上に出ているなければならない。折り返しの間、スタート後・折り返し後の壁から15m以内の距離では体が完全に水没してもよいが、壁から15m地点までに、頭は水面上に出ているなければならない。(第5条3項)
- (3) 背泳ぎについて
バックストロークレッズを使用する場合は、両足のつま先の少なくともそれぞれ一本はタッチ板に接していなければならない。(第6条1項)
- (4) 平泳ぎについて
 - a. 両腕の動作は、同時に行われなければならない、交互に動かしてはならない。(第7条2項)
 - b. 両脚の動作は、同時でなければならない、交互に動かしてはならない。(第7条4項)
- (5) バタフライについて
 - a. 全ての足の上下動作は同時に行われなければならない。両脚・両足は同じ高さになる必要はないが、交互に動かしてはならない。一かきに一回の平泳ぎの足の蹴りは許される。折り返しおよびゴールタッチの直前は、一かきを行わずに一回の平泳ぎの足の蹴りが許される。また、スタートおよび折り返し後の一かき目の前も、一回の平泳ぎの足の蹴りが許される。(第8条3項)
 - b. 泳者はスタートおよび折り返し後は、水面に浮き上がるため、水中での数回の蹴りと後方への一かきが許される。スタート後、折り返しの後、体は完全に水没していてもよいが、壁から15mの地点までに、頭は水面上に出ているなければならない。また、次の折り返しあるいはゴールまで体は水面上に出ているなければならない。(第8条5項)
- (6) メドレー競技について
個人メドレーでは、自由形の際に壁から足が離れたときはあおむけの状態であってもよいが、うつぶせの状態になるまでは、バタフライの蹴りも含めていかなる足の蹴りも行ってはならない。(第9条1項)
- (7) 競技終了後の退水について
泳者は、他の泳者が競技中であっても審判長に退水を指示されるまでは、自レーンの中にとどまってもよい。退水の際に、他の泳者が競技中であっても審判長の指示があった場合、他のレーンを横断することができる。ただし、指示に従わず他の泳者を妨害した場合は、失格となる。また、その他の妨害行為をした場合も失格となる。(第10条9項)
- (8) リレー競技の第1泳者の記録について
4×25mのリレー競技を除き、リレー競技の第1泳者の記録は新記録に申請することができる。(第13条5項)
- (9) 水着の規定について
競技会で着用できる水着等は、競技会開催日に本協会が公表している水着規定に準じる。(第15条1項)

5. ADカード・参加賞引換

<ADカード>

- (1) ADカードは2025年度日本マスターズ水泳短水路大会仙台会場の参加選手であることを証明するものです。招集受付、会場の出入りの際など、大会期間中必要になりますので、会場では首から下げるなど見える位置に必ず携帯してください。
- (2) 「ADカード」を紛失や忘れた場合はリゾリューションにて再発行を受けてください。再発行料として500円が必要となります。
- (3) 引率・介助の方には受付で専用のADカードをお渡しします。
- (4) お持ち帰りの際、ADカードや、タオル・ジャージ等を他の方のものと取り違えるケースが多発していますので、ご注意ください。
- (5) ADカードを間違えて持っていかれてしまった場合は、リゾリューションにて無料で再発行します。

<参加賞引換>

「チーム受付票」をチーム責任者または代表者が大会受付へ提出し、参加者分の参加賞・プログラム（申込分）とお引き換えください。大会終了後や「チーム受付票」がない場合は受け取れません。

6. テクニカルミーティング（チームリーダーミーティング）

8：45～9：00 記者室

競技についての詳細と変更事項をご連絡します。

必ずチームの代表者または代理の方が出席し、連絡事項を出場選手全員に連絡してください。

※ その他、変更事項・連絡事項がある場合は公式掲示板にてお知らせします。

7. 競技について

<競技方法>

- (1) 一般社団法人日本マスターズ水泳協会競泳競技規則に則り実施します。
- (2) 男女別（混合リレーを除く）および原則として、年齢区分別に高年齢から低年齢へ、タイムの遅い組から速い組への順に行います。
- (3) バックプレート付スタート台ならびにバックストロークレッジを使用します。
バックプレートならびにバックストロークレッジの調整は、レーンに入った後、速やかに行ってください。また、バックストロークレッジを使用しない場合は、折返監察員に申し出てください。
- (4) 競技時間はあくまで予定です。競技時間は競技の進行状況により前後します。

<水着の規定>

- (1) 一般社団法人日本マスターズ水泳協会が公表している水着規定（水着の取り扱いについて）に則り行います。
- (2) 日本新記録・世界新記録の公認には、WORLD AQUATICS 承認水着の着用が必要です。
- (3) ネックレス、ブレスレット及び鼻栓は使用・着用できますが、パワーバンドと判断されるもの（ファイテンやパワーバランス）は使用・着用できません。また、デザイン等で危険が想定される装飾品（石がついているものなど）については安全上の理由で使用を控えてください。

<スタート>

- (1) 25m種目・背泳ぎ種目を除き、オーバー・ザ・トップ方式で行います。
- (2) マスターズ水泳では背泳ぎ以外の種目は、①スタート台上、②プールデッキ、③水中から、スタートすることができます。初めて競技に出場する選手や飛び込みの練習をしていない選手は、安全上の理由により、プールデッキや水中からのスタートをお願いします。
- (3) 前の組がスタートしたら直ちにスタート台の後ろに並び、計時員（役員）にADカードを提示し、レーンを確認してください。
- (4) プールでの水浴びは禁止です。水浴びはプールサイドに用意されている「水浴び用バケツ」をご使用く

ださい。

<プールからの退水方法>

- (1) 競技役員の指示に従い、他のレーンの泳者、次の組の泳者を妨害することのないよう、またタッチ板に触れることのないよう注意し、横から退水します。
- (2) ゴール後は退水側のレーンロープにつかまり水中で待機し、次の組がスタートしてから退水してください。ただし、25m種目は競技終了後、速やかに退水してください。
- (3) 1～4レーンの泳者は1レーン側、5～8レーンの泳者は8レーン側へ移動して退水してください。競技役員から指示があった場合は、その指示に従ってください。

8. ウォーミングアップ・公式スタート練習

大会期間中のウォーミングアップ時間は下表のとおりです。

ウォーミングアップ	公式スタート練習
メインプールA面 7：30～9：00 ダッシュ専用 8レーン	8：15～9：00 全レーン
メインプールB面 7：30～競技終了	ダッシュレーン なし

※ 開始式（9：00～9：30）の間はA面B面ともに利用できません。

※ ウォーミングアップは8レーンをダッシュレーンとして設定します。
監督、コーチの立会いで行ってください。

※ ダッシュレーン以外での飛び込みは厳禁とします。

※ 8：15よりメインプールA面の全レーンを公式スタート練習と致します。

※ 公式スタート練習は、スタート規則の確認であり、飛び込み練習ではありません。

※ 安全上、パドル・フィン・キックボード・シュノーケル等の用具の使用はできません。

※ プールサイドへの飲食物、特にペットボトル等の飲み物は持ち込まないでください。

9. 招集

(1) 招集は、50m以上はアッププール監視室側、25mはアッププール出入口側、招集ではADカードが必要です。

(2) 招集は以下の手順で受け付けをします。

① 「種目名・組・選手名」がスクリーンに表示されます。

② 自身の出場する組が表示されたら、直ちに招集員にADカードを提示ください。

③ 水着の確認を受けて、指示に従い並んでください。

※ 自身の組・レーンは忘れないように、また、間違いのないように申告ください。組・レーンを間違えて泳いだ場合は失格となります。

(3) 招集所へは、自身の出場する種目、組の

25m種目 → 10レース前

50m種目以上 → 5レース前

リレー種目 → 3レース前

休憩直後のレース → 5分前 までに招集所にお越しください。

電光表示板には現在行われている競技種目と組が表示されますので、必ず確認のうえ、遅れないようにご注意ください（最初の種目の招集は9：20より開始します）。

(4) 招集受付を済ませないと、いかなる理由であれ棄権となり出場ができません。

(5) レース終了後必ず荷物入れを確認し、自身のADカードを確認しお持ち帰りください。取り違いによるトラブルが多く発生するため、他の選手のADカードと間違わないようにご注意ください。

(6) 25m種目出場選手のADカードはメインプール倉庫側の荷物入れカゴにて保管します。レース終了後、

必ず荷物入れカゴに立ち寄り、自身のADカードをお持ち帰りください。

10. リレー種目

- (1) リレーオーダーを変更するチームは、競技当日の締切時間までに「リレーオーダー変更届」をリゾリユーションへご提出ください。変更用紙はリゾリユーションにあります。
 - ※ 変更は1回のみとなります（本大会個人種目出場者に限る）
 - ※ 種目・年齢区分の変更はできません。
 - ※ 同一リレー種目には、年齢区分に関わらず1人一回しか出場できません。
 - ※ オーダー変更締め切り後の泳者および泳者順序の変更は認められません。
- (2) 招集所へは「ADカード」を持参し、4名揃ってお越しください。4名揃わないと招集を受けることができません。招集時不在の場合は棄権扱いになります。ご注意ください。
- (3) 第2泳者以降が水中からのスタートを希望するチームは、「9. 申告」に従い、リゾリユーションへ申告ください。
- (4) リレーオーダー変更届提出締切時間

No.3	女子4×25mメドレーリレー	8:45
No.4	男子4×25mメドレーリレー	8:45
No.21	混合4×25mメドレーリレー	12:00
No.34	混合4×25mフリーリレー	14:00
No.35	女子4×25mフリーリレー	14:00
No.36	男子4×25mフリーリレー	14:00

11. 表彰／記録

- (1) 出場選手全員に参加賞を授与します。
- (2) 公認された記録は、日本マスターズ水泳協会ホームページより会員ログインし、チーム責任者または選手本人が公認記録証として出力できます。
- (3) 各種目・各年齢区分の個人種目：1～8位、リレー種目：1位～3位に賞状を授与します。
リゾリユーションまで、チーム代表者の方が受け取りにきてください。
なお、後日送付をご希望の方はご連絡ください。着払いにて送付させていただきます。
今回はメダルの授与はありません。
- (4) 男女別・年齢区分別のランキングを速報板に掲示する他
日本マスターズ水泳協会のホームページに掲載の予定です。
- (5) 日本記録を突破された場合、泳者の生年月日を証明する下記
「パスポート」「運転免許証」「マイナンバーカード」「住民票（3か月以内のもの）」
世界記録を突破された場合、泳者の生年月日を証明する下記
「パスポート」「住民票（3か月以内のもの）」
のいずれかのコピーが必要になりますのでご用意ください。
- (6) 日本記録・世界記録を樹立した選手およびチームには「日本新記録証」「世界新記録証」を授与します。

12. 申告／異議申し立てについて

<申告>

大会参加にあたって、以下の項目に該当する方は出場種目開始予定時間の1時間前までにリゾリユーションへ申告ください。

- (1) テープ等をされる方
提出書類：出場申告用紙 <審判長の確認が必要です>
 - ※ 怪我によって必要な場合、審判長の許可があれば1本または2本の手の指、足の指へのテープが認められます。必要な場合は必ず申告してください。
 - ※ その他のテープ等は、競技規則上認められません。やむを得ず使用の承認が必要な場合は使用状況を確認します。実際に泳ぐ際のテーピングを施した状態で確認を受けてください（指や関節を固定するテーピング、筋肉を補強するテープ等を基本的に許可できません）。

- (2) 障がいの認定を受けている方で競技規則違反になる可能性のある方
提出書類：出場申告用紙 ＜審判長の確認が必要です＞
※ 申告内容を確認し、許可の判断を行います。なお、診断書や障がい手帳の提示を求める場合があります。
※ 申し込み時に申告した方も当日の確認が必要です。
- (3) 出場に介助が必要な方
提出書類：出場申告用紙
※ 介助者を帯同してください。その際、介助者は招集席からスタート席まで付くことはできますが、スタートの介助はできません（スタート台上に上がる際に補助をすること、一緒に水中に入ることは不可）。ゴール後は競技役員の指示を優先し、介助してください。
- (4) リレーの第2泳者以降が水中からスタートするチーム
提出書類：出場申告用紙
※ 申告がなく水中からスタートした場合は失格となります。
※ 世界記録に挑戦するチームの第2泳者以降が水中からスタートした場合、世界記録を樹立しても世界記録の公認はされません。挑戦するチームの第2泳者以降は、台上またはプールデッキからスタートしてください。
- (5) 世界記録に挑戦される方およびチームのうち、レース中の挑戦コールを希望する方
世界記録に挑戦する際、レース中の挑戦コールを希望する場合のみ事前にリゾリューションへ申請してください。
※リレー種目の第1泳者として挑戦される方も同様となります。

<異議申し立てに（抗議）>

異議申し立て（抗議書の提出）は、チーム責任者が行ってください。選手本人からの申し立ては受け付けられません。競技開始前にわかった事柄についてはその競技の出発台の前までに、競技の失格内容や状況等に異議のあるときはそのランキング発表後30分以内に抗議書に内容を記入し、抗議料50,000円を添えてリゾリューションにご提出してください。抗議書の内容を審判長ならびに大会総務で裁定します。抗議内容が承認された場合は抗議料を返金しますが、棄却された場合は返金しません。なお、チーム等により撮影された映像等は審議の資料としては採用することはできません。

その他、違反内容の問合せについては選手本人からでも可能です。指定用紙に記入のうえ、リゾリューションにお申し出ください。

13. 施設使用上の注意

<開場時の注意>

- (1) 選手および関係者の入退場は、1F正面玄関口より行います。
- (2) 開場時にチーム関係者が場所取りのために会場内を走るのは大変危険です。思わぬ転倒事故につながる恐れがありますので、絶対におやめください。
- (3) 大会当日朝6時以前の入場口整列は禁止します。

<施設使用上の注意>

- (1) 観覧席等は、各チーム譲り合ってご利用ください。毛布・シート・荷物等による観覧席の場所取り（イスの確保）は禁止です。イスの上や横に「チーム名入りの紙」「小荷物」等を置いている場合は、場所取りと判断し、会場係が注意をしますので指示に従ってください。ポールによるのぼり旗（チーム旗）は、禁止とします。会場内では、会場係・競技役員の指示に従ってください。
- (2) 更衣は必ず更衣室を使用してください。また、プールサイド・更衣室以外を水着で通行することはお控えください。メインプールの更衣室が使用できます。
- (3) 更衣室は更衣のみの利用とし、更衣後の荷物は各自で管理をお願いします。盗難等については一切責任を負えません。最近特に、競技場における盗難事故が多発していますのでご注意ください。
- (4) 応援で撮影を希望する場合は、撮影許可証が必要です。大会受付へお申し込みください。

※ADカード／責任者用ADカード／介助者用ADカードを携帯している方は必要ありません。

- (5) 貴重品は、チームおよび個人で管理してください。但し、少人数の参加で貴重品の管理が難しい方は、リゾリレーションにお声がけください。
- (6) 館内の通路は水にぬれると滑りやすくなります。十分に注意してください。
- (7) マスターズスイマーとしてマナーを守り、館内をきれいに利用しましょう。ごみ及びマスク等は、各自でお持ち帰りください。
- (8) 以下のことは禁止します。
 - ① 火気の使用
 - ② 喫煙
 - ③ 会場内外でのテープ類、くぎ、画びょう等の使用
 - ④ ビン類、カン類、アルコール類およびチューインガム等の会場内への持ち込み
 - ⑤ 会場内電源の使用

14. 健康管理

- (1) 大会中の健康管理は本人の責任とし、自身の体調には十分留意してください。水分不足には十分注意し、こまめに水分補給をしてください。
- (2) 会場内で、体調不良や怪我をした場合は、医務室にて応急処置を行います。
医務室は大会議室向かいです。何かありましたらリゾリレーションもしくは記録室前までお越しください。
- (3) 当日、自身の体調に不安を感じたら棄権してください。また、仲間の方も棄権を勧めてください。特にリレー種目では1人の選手が体調不良の場合、仲間が棄権を勧めることが大切です。
- (4) マスターズ水泳キーワード9の実践をお願いします。

マスターズ水泳キーワード9

マ	マイペース	ゆうゆう大きな	ストローク
ス	進んで受けよう	メディカルチェック	
タ	タイムより	楽しい水泳	健康づくり
丨	(ア)頭を使って	泳ぎの工夫	
ズ	ずっと前の	若さと力	あてにせず
す	睡眠	食欲	体調チェック
い	いつも練習	あつてこそ	楽しいレース
え	エイここで	退く勇気が大人の水泳	
い	いい笑顔	気力も充実	輝く高年

公益財団法人 日本水泳連盟 医事委員会
日本水泳ドクター会議
一般社団法人 日本マスター水泳協会

- (5) 大会期間中、大会医務委員（医師・看護師）により出場停止の勧告がされた場合は、その指示に従ってください。

15. その他

- (1) お申し込み時に申告の大会当日緊急時の連絡先（選手のご家族等に急を要する連絡の取れる電話番号）は、事故・怪我の発生など万一の際に実行委員会で使用します。これらの目的以外で使用することはありません。
チーム責任者も下記のとおり、準備をお願いします。
 - ① 責任者が会場へ同行される場合

出場者全員の緊急時の連絡先を把握し持参してください。

② 責任者が会場へ同行されない場合

大会当日、緊急時に選手のご家族等に連絡が取れるよう準備してください。

- (2) 大会会場内にて、主催者の許可なく営利活動や販促物の配布、集客活動等を行うことは禁止します。
- (3) 大会当日、社会情勢ならびに天変地異の不可抗力により中止になった場合は「参加賞」「プログラム（申込分）」はチームへお渡ししますが、一切の返金はいりません。
- (4) 個人情報ならびに肖像の取り扱いについて
本大会にあたり取得した個人情報ならびに肖像の取り扱いについては以下のとおりです。

① 個人情報

- ・プログラム、ランキング作成を含む競技会運営に使用します。
- ・競技結果としてホームページ等の媒体に掲載します。

② 肖像

- ・大会報告としてホームページ等の媒体に使用します。
- ・マスターズ水泳の普及活動のために各種媒体に使用します。
- ・大会主催者が定めた撮影者によって撮影されたすべての映像は主催団体・主管団体に帰属します。

- (9) 競技会において、参加選手または関係者等が私的に撮影した動画や画像を YouTube 等の WEB サイトやその他の公な場所に公開するためには、必ず各権利者の許諾を公開者が受けるようお願いします。
また、会場 BGM をそのまま使用すると著作権の侵害となりますので注意してください。撮影は自由としますが、競技役員より指示を受けた場合はその指示に従ってください。プールサイドでの撮影は禁止とします。また、不審な人物を確認した場合は、会場係・競技役員へお知らせください。

16. 補足事項

- (1) お弁当を注文されたチームには引換券を提出してください。
お弁当は 11:30 以降に届きますので、リゾリューションで引換えとなります。
- (2) 第2駐車場右側は競技役員専用ですので、駐車しない様お願いします。
- (3) 25m 競技で、誤って前後組みのレースに出てしまう人がいます。
自分の出場する組・レーン・横の人をしっかりと確認してください。
組を間違えて競技に出てしまった場合は、失格になります。
- (4) 審判長の笛が鳴ったらお静かにお願いします。
- (5) 棄権／訂正はレース1時間前までにリゾリューションまでお願いします。
- (6) 質問・問合せ・異議申し立てを行う場合などはすべてリゾリューションにお申し出ください。
- (7) タクシーをご利用の際は、各自で手配する様にしてください。大会側ではお呼びできません。
- (8) ごみは各チームでお持ち帰り頂きますようお願い致します。
- (9) 忘れ物をした場合、当日以外は会場の受付ではなく、「国見スイミングクラブ」へご連絡ください。

国見スイミングクラブ 担当 伊藤優希

〒981-3217

宮城県仙台市青葉区国見 3-11-1

TEL：022-234-5138